

Re ISHINOMAKI

－コンパクトシティモデルによる石巻市の復興－

浅野純子	東京大学
尾瀬敦裕	東京大学
菊池明	早稲田大学
貞富雄太	早稲田大学
小林俊之	早稲田大学
古跡匡	明治大学
曾根高麻世	明治大学
佐野 俊太郎	東京理科大学
金司寛	東京理科大学

PROBLEM



fig1



fig2

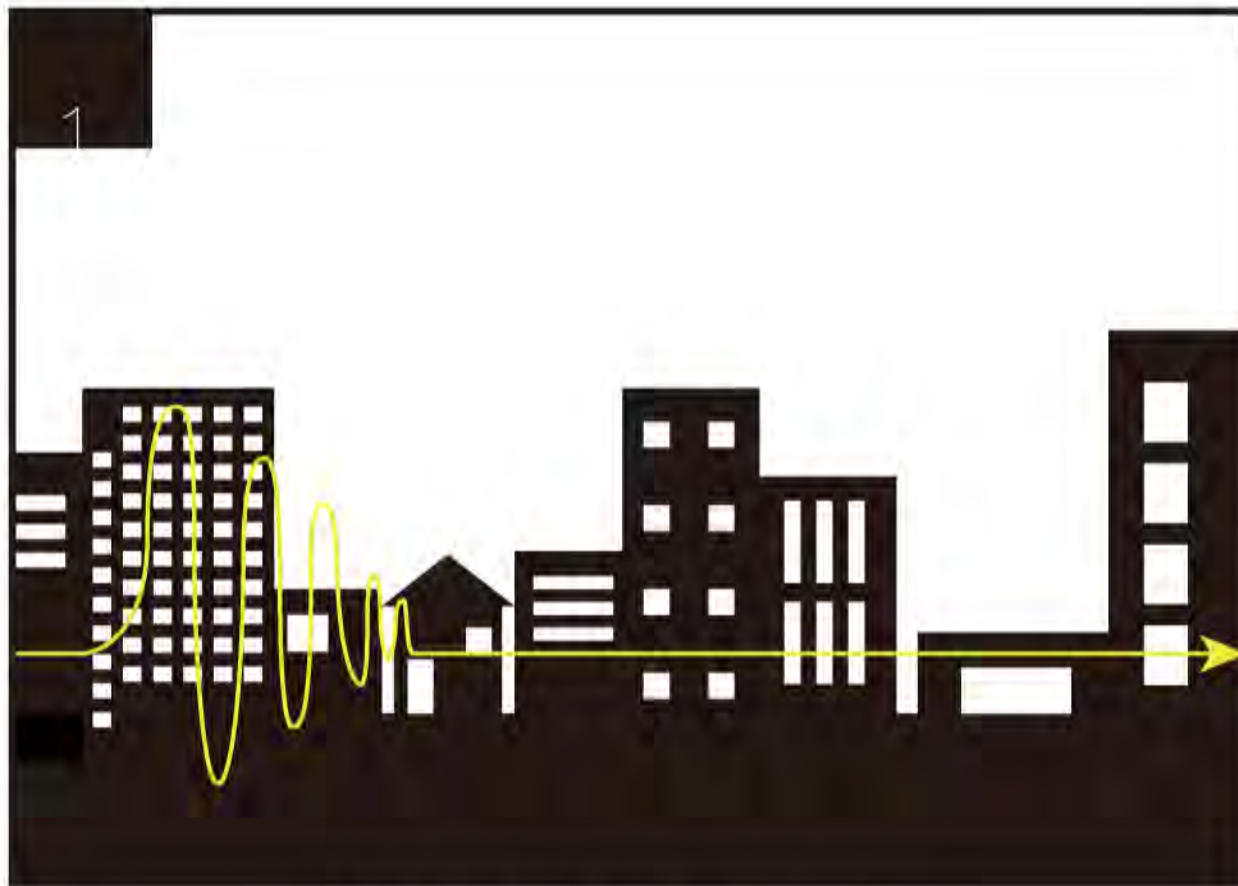


fig3

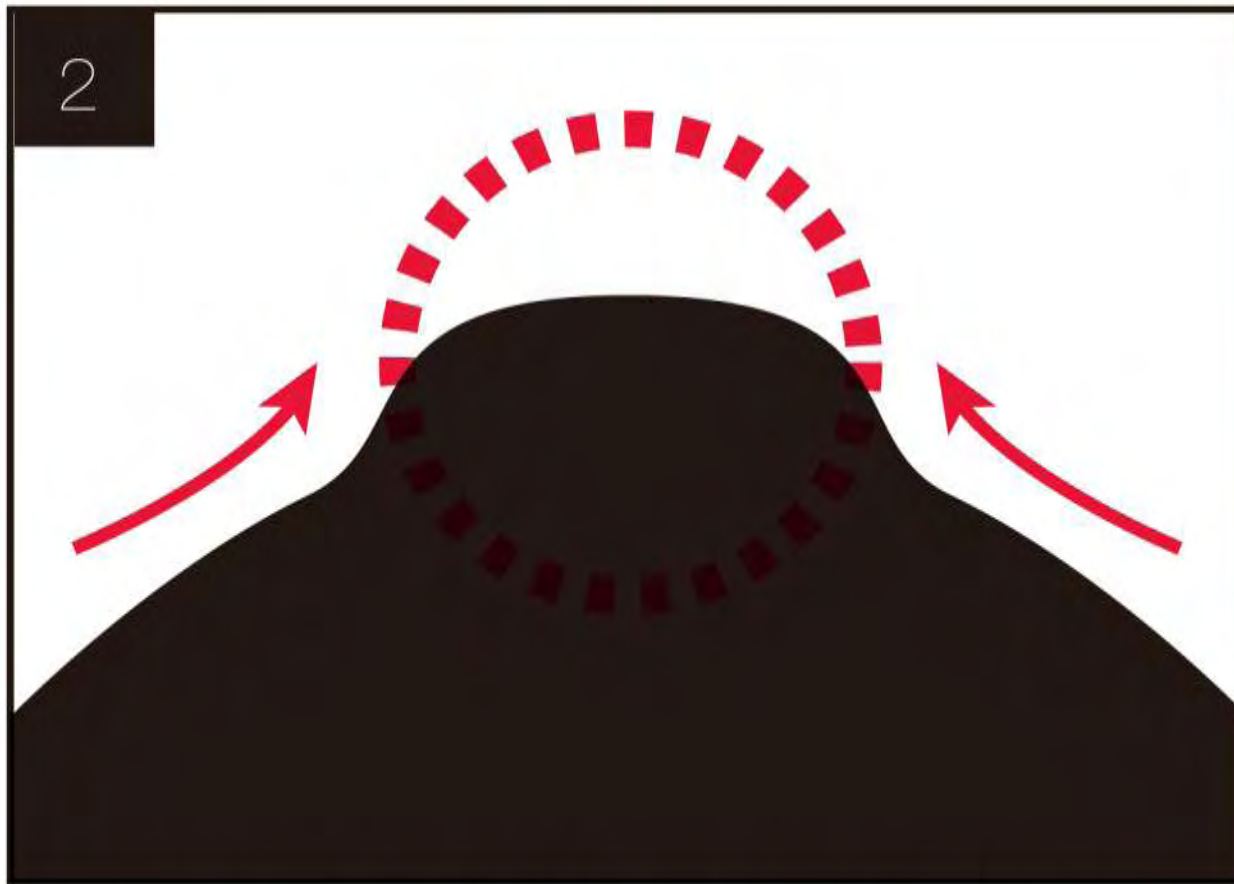


fig4

DIAGLAM 1 : MASTER PLAN



避難経路NETWORK



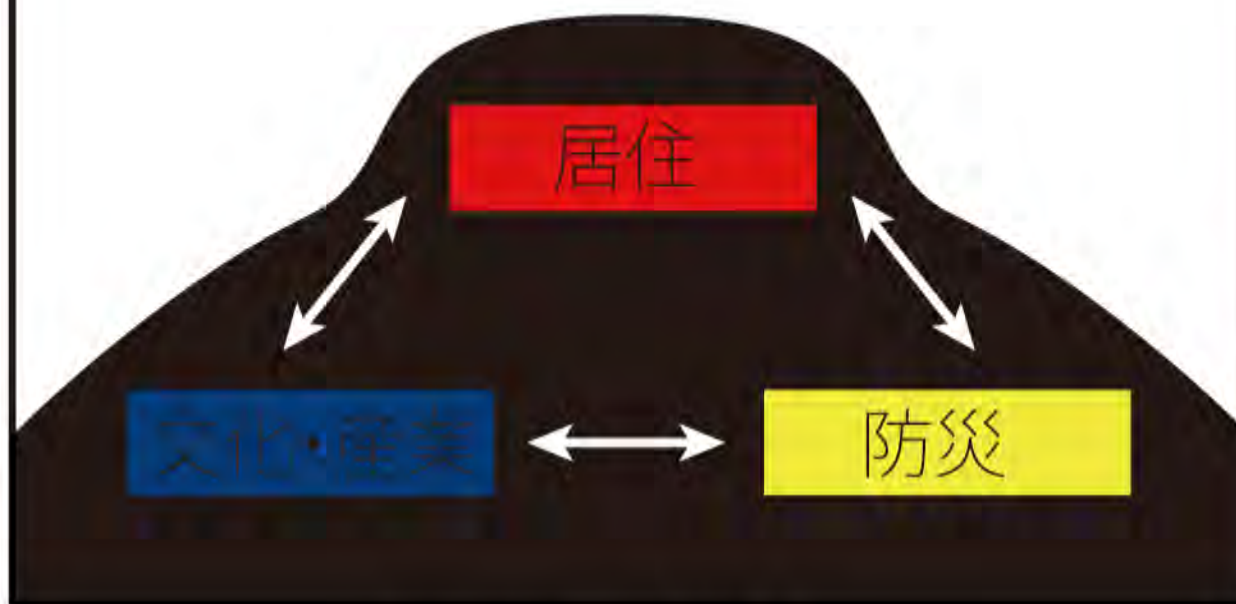
日和山の防災的シンボル化

3



中心地高密化：
両コミュニティのシナジー

4



新・石巻体制

DIAGRAM 2 : COMMUNITY TRANSITION



石巻市



コミュニティの散在



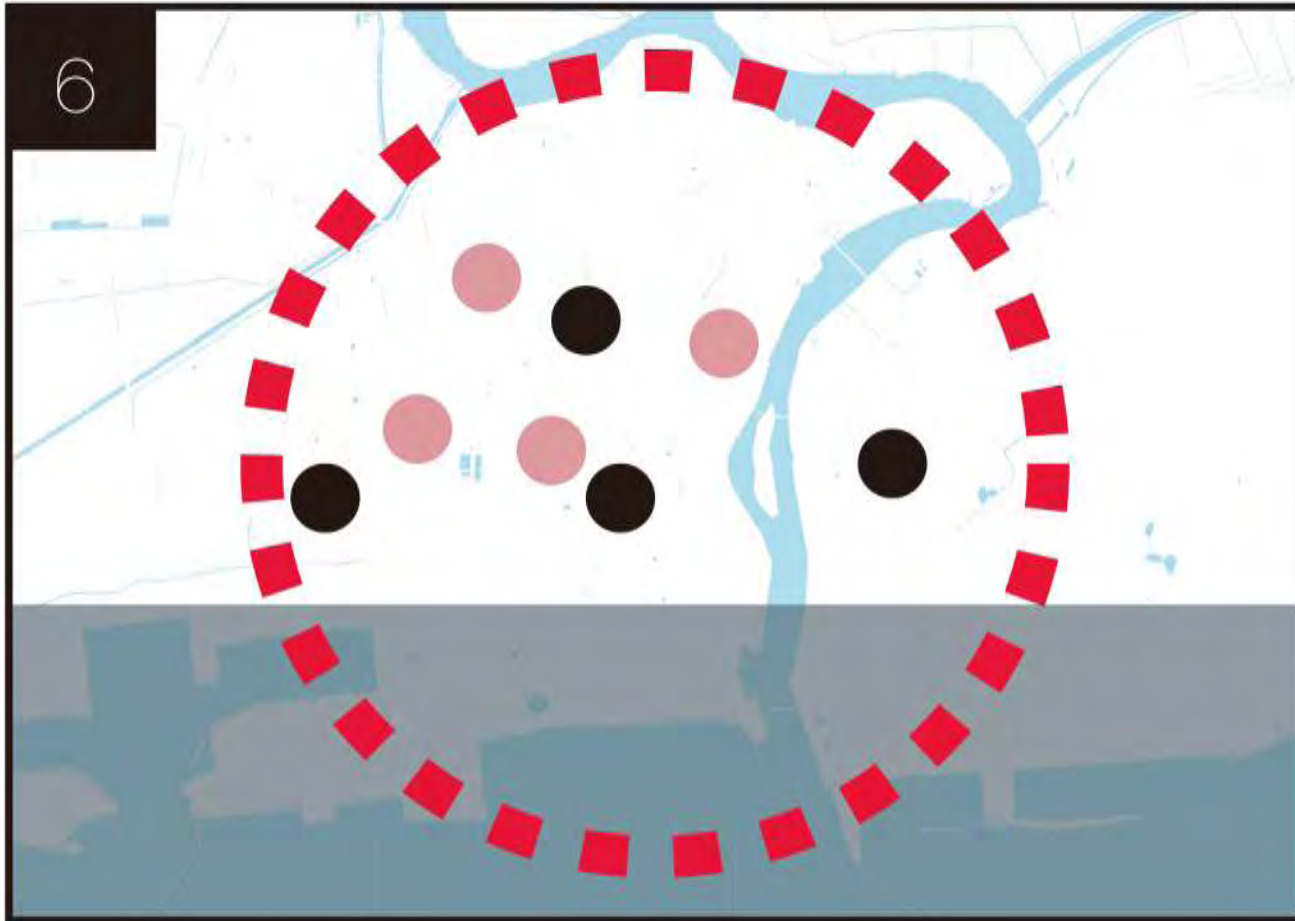
津波 3.1 1



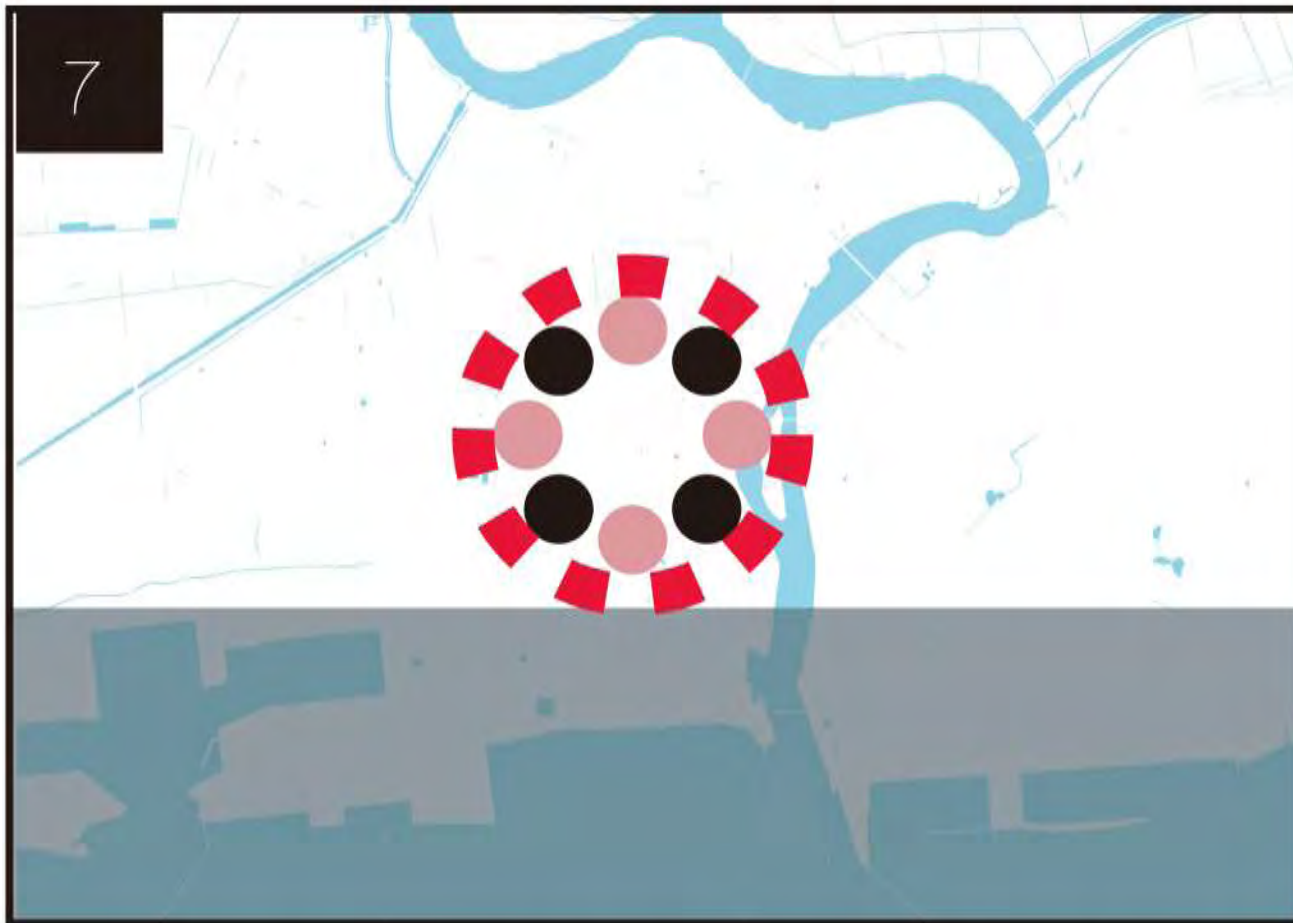
被害を受けるコミュニティ



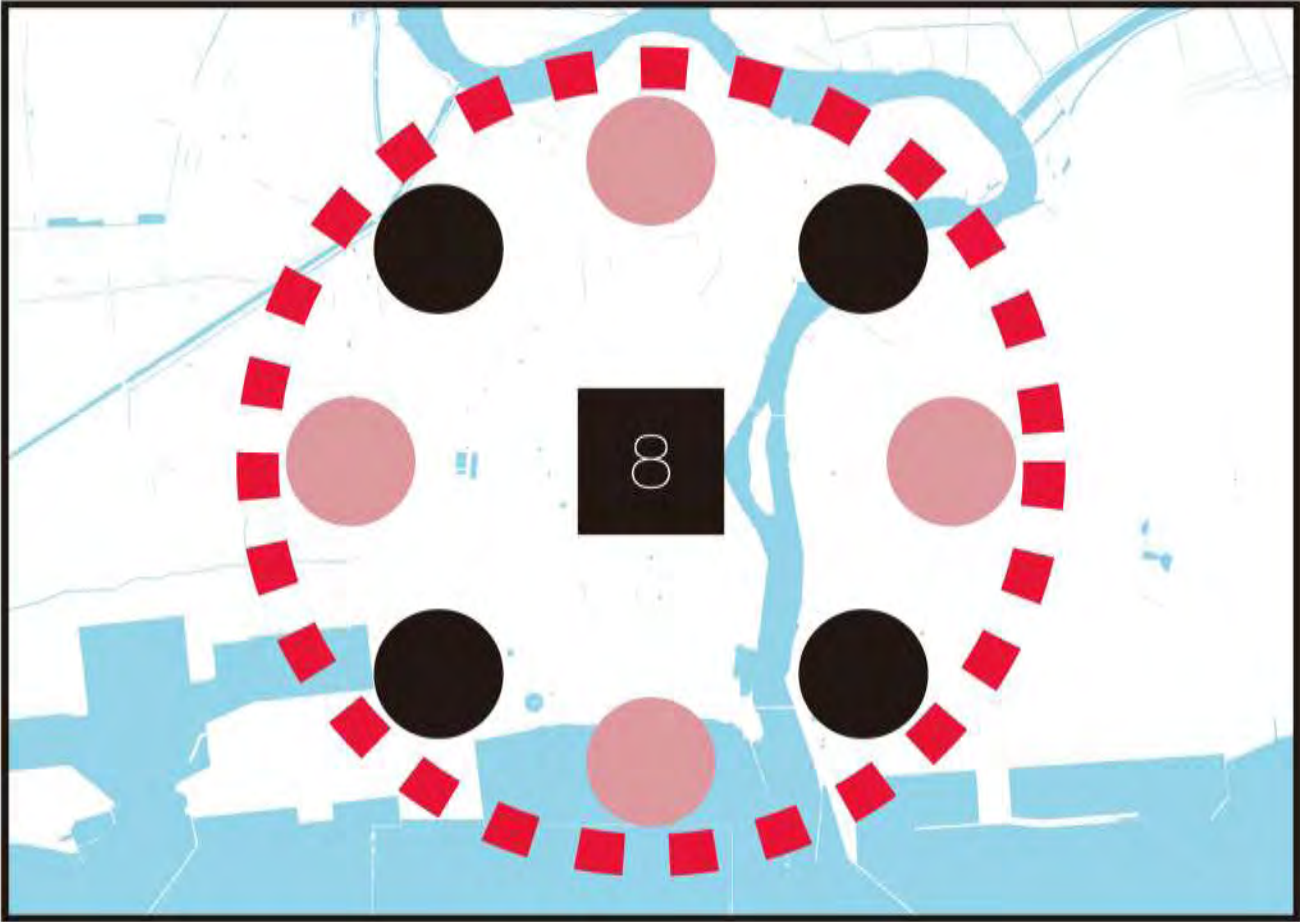
被災・既存コミュニティの混在



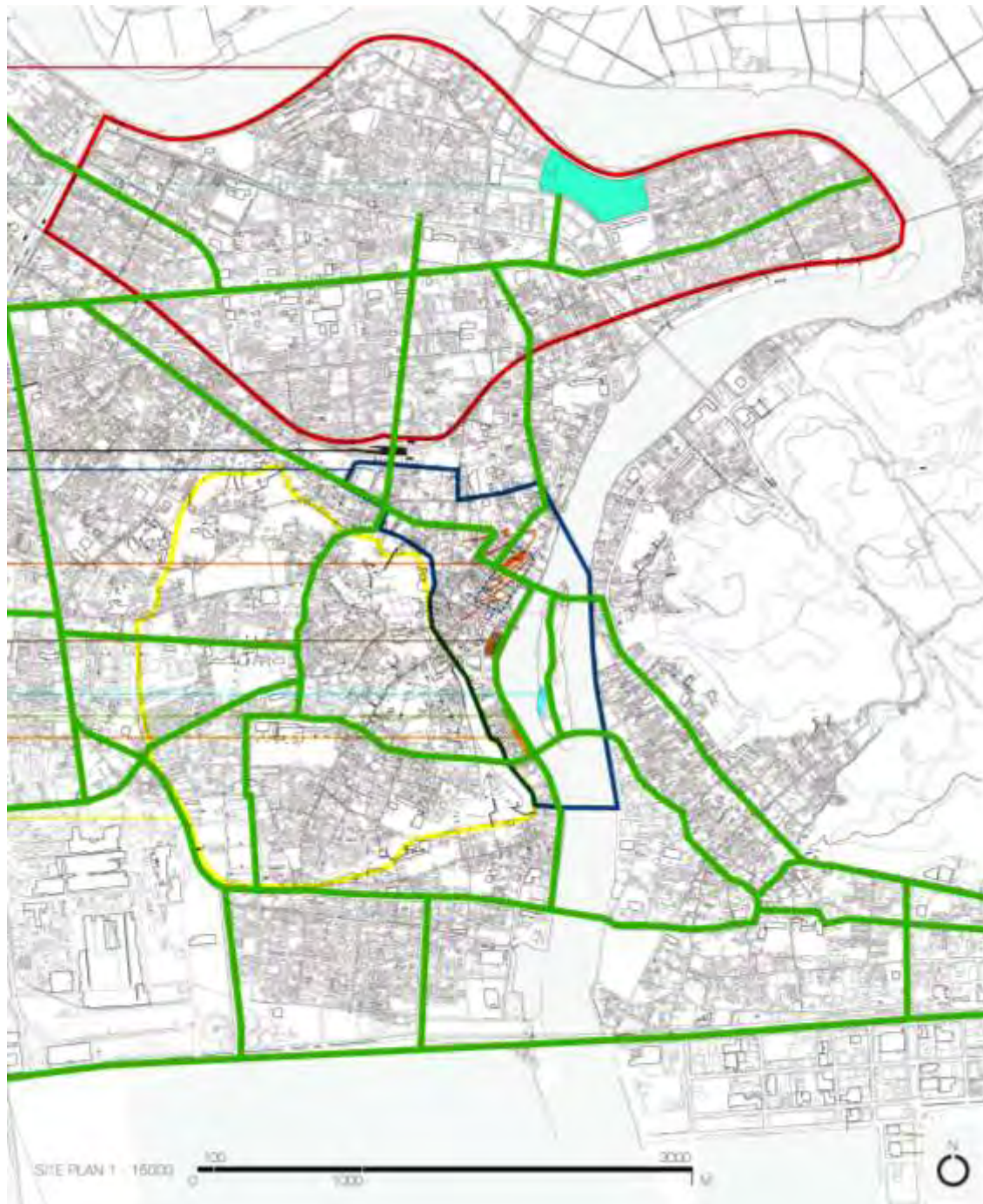
MASTER PLANt適応



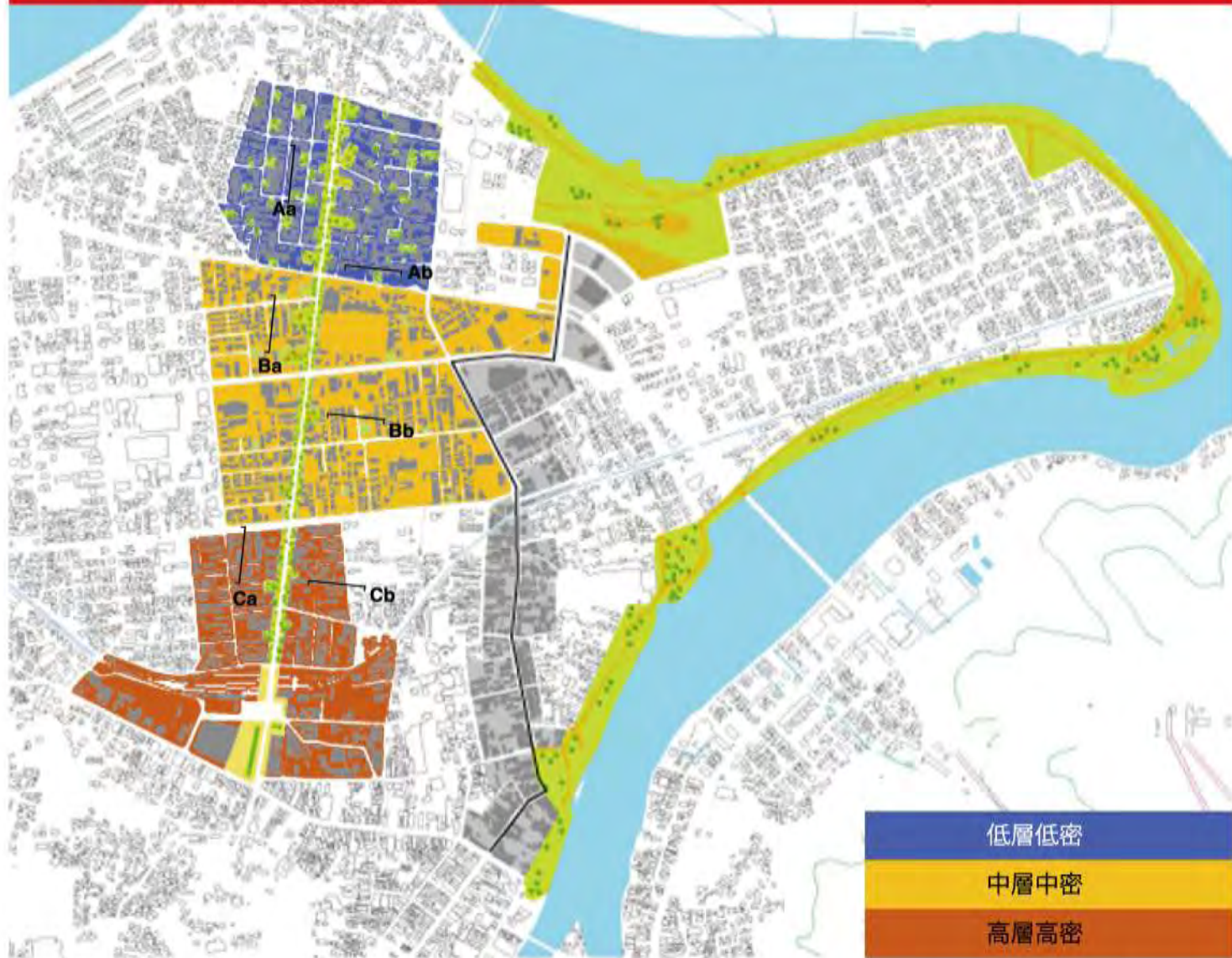
コミュニティのコンパクト化/融合



DETAIL PLAN

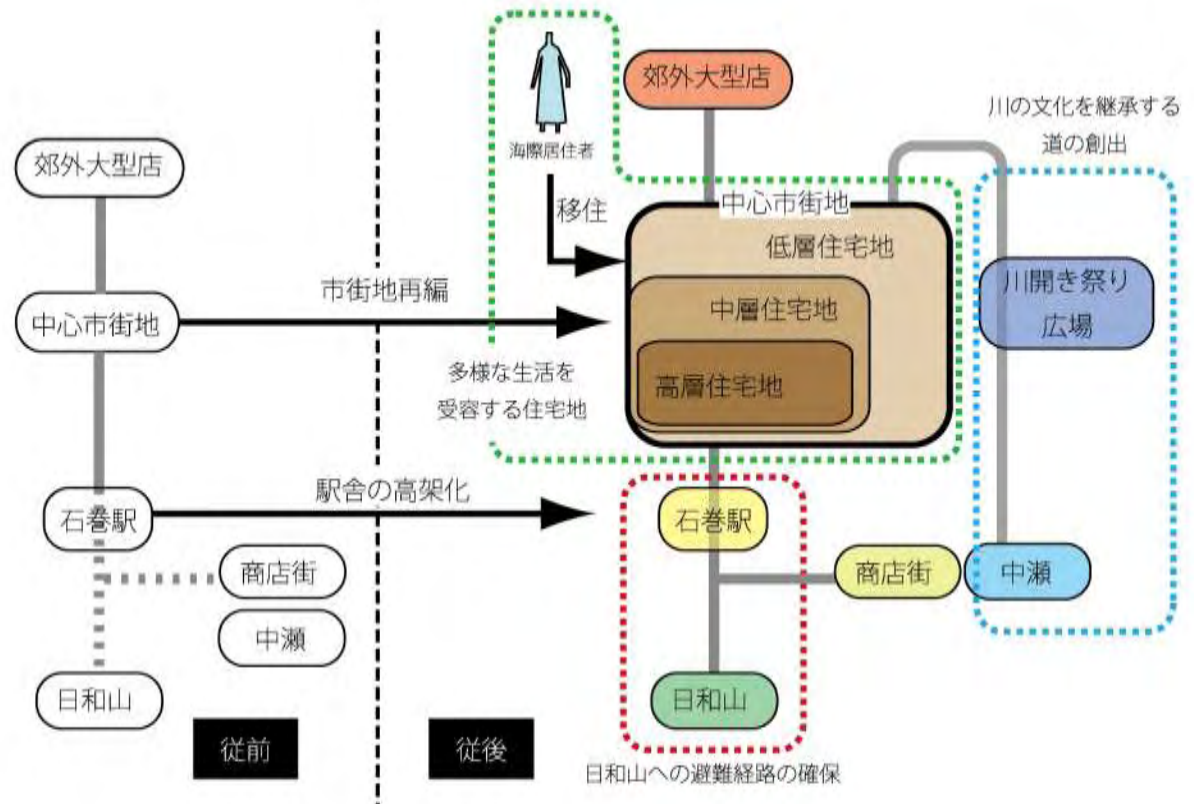


A: 市街地



市街地は、津波で住まいを失った人々の受け皿となる。消費的・文化的な空間へのアクセスを整備することで、魅力的な居住空間を実現し、震災によって他都市へと分散しかねない地域コミュニティを留まらせる。

DIAGLAM



SECTION

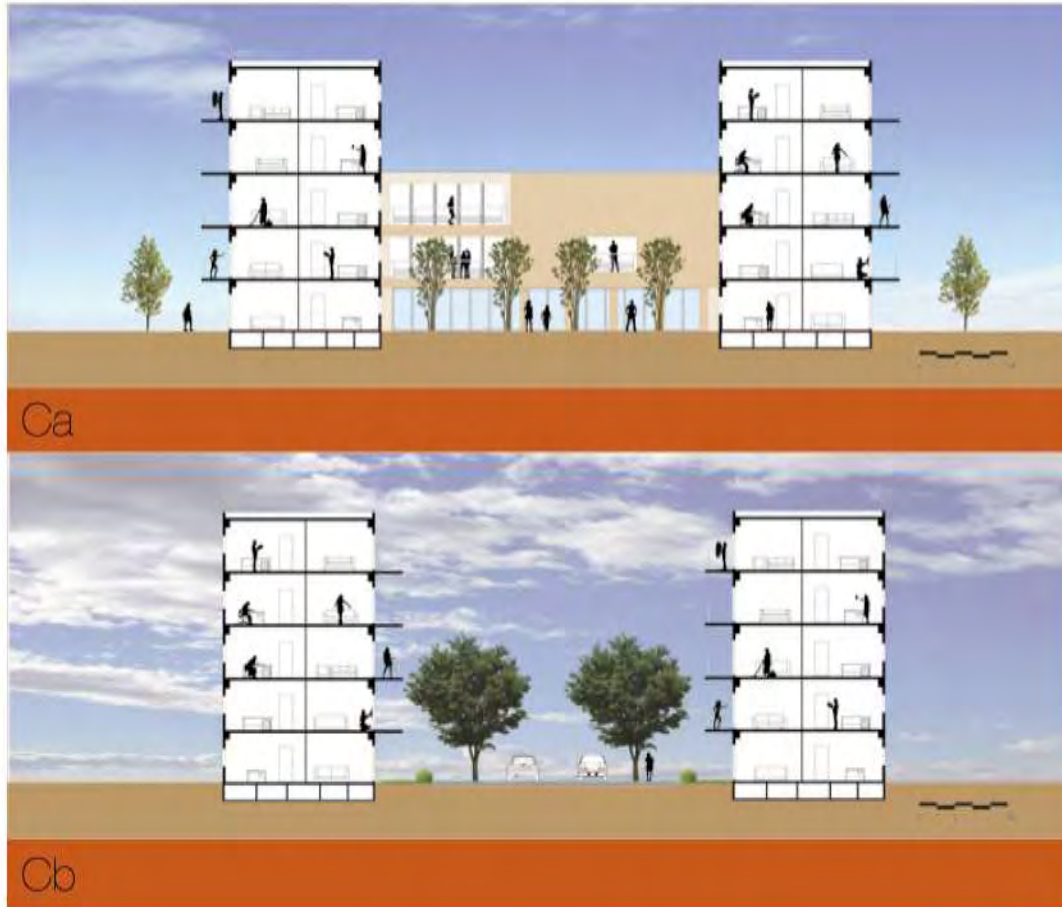


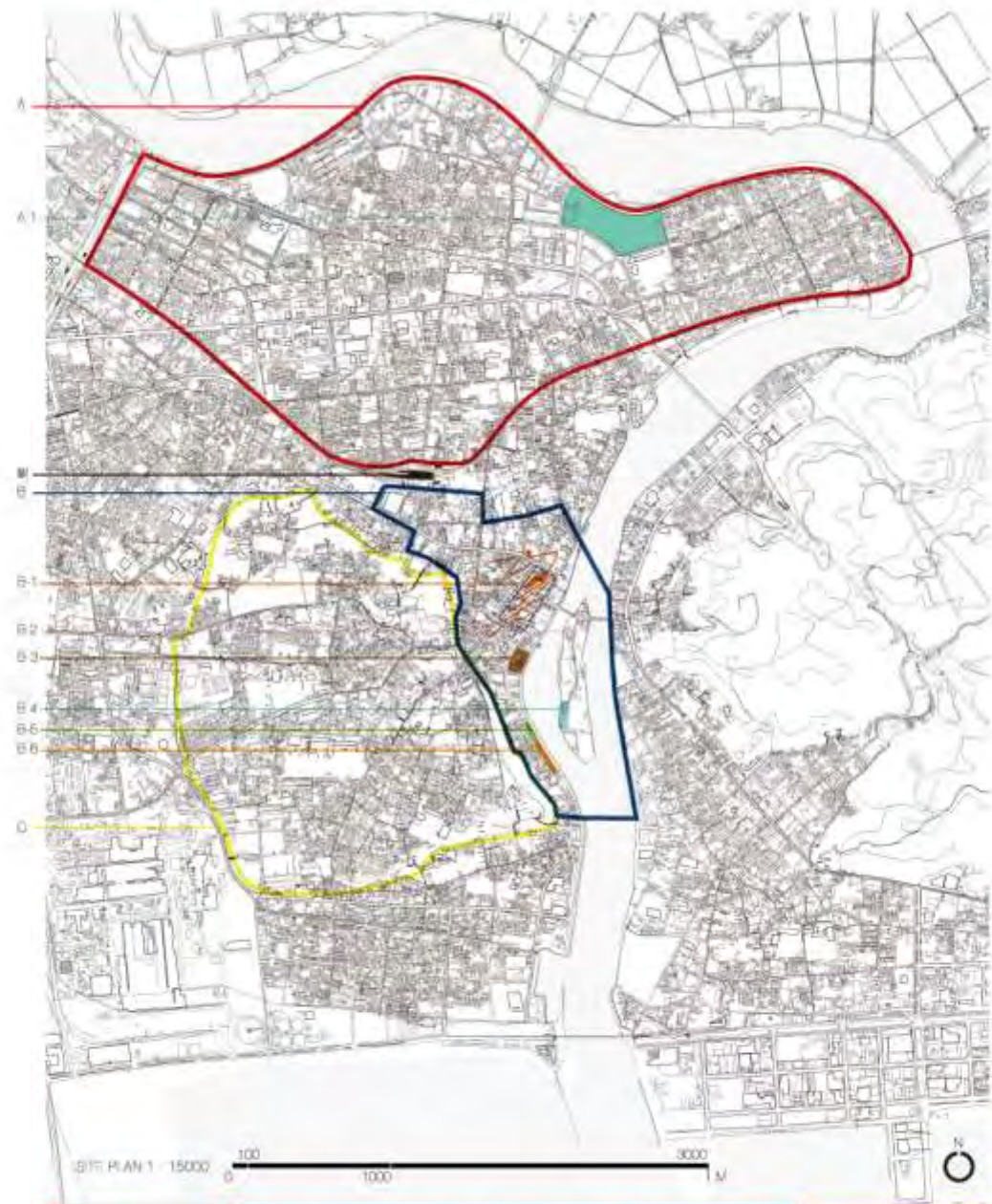
Aa



Ab

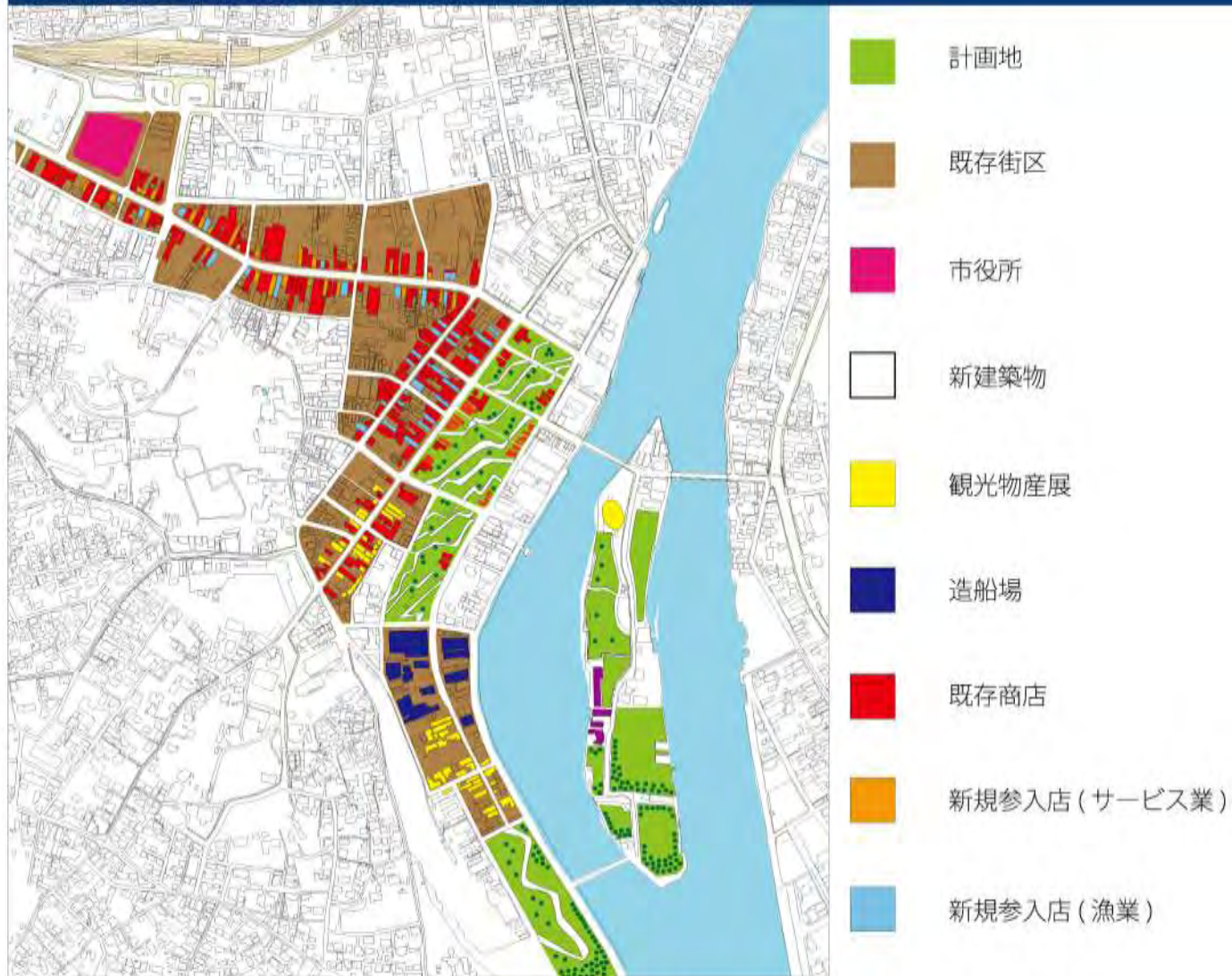
SECTION





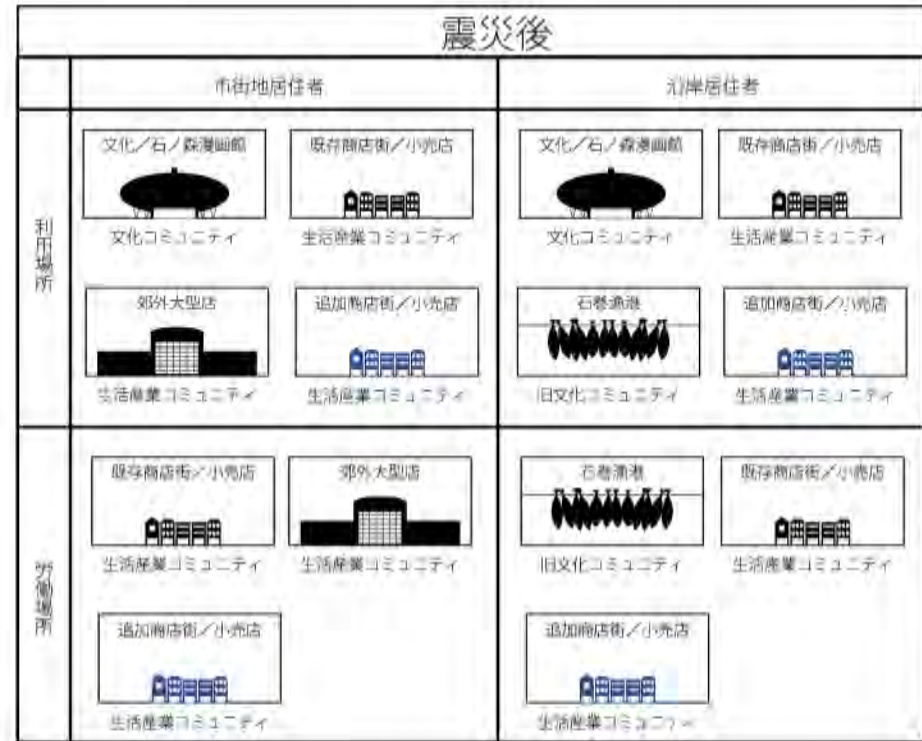
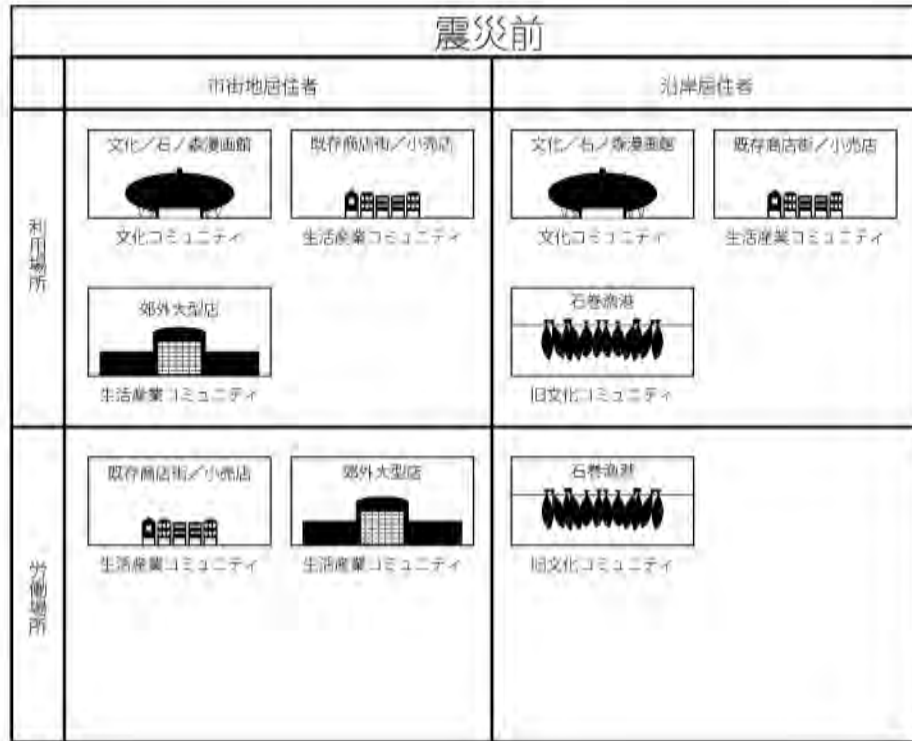
A	B	C
市物産 A-1 川園事務所	生活産業地区 B-1 新橋地区 B-2 ラ・パティオ B-3 生活地区 B-4 船場地区 B-5 豊洲地区 B-6 豊洲地区	平和地区 E

B: 生活産業拠点



生活産業拠点は、海際居住者の雇用の確保を担保する場所として、既存の商店街の活性化を図る。
この商店街は、地域特性を活かした産業・消費活動が可能となり、既存コミュニティを織り交ぜた新たなコミュニティの場となる。

DIAGRAM



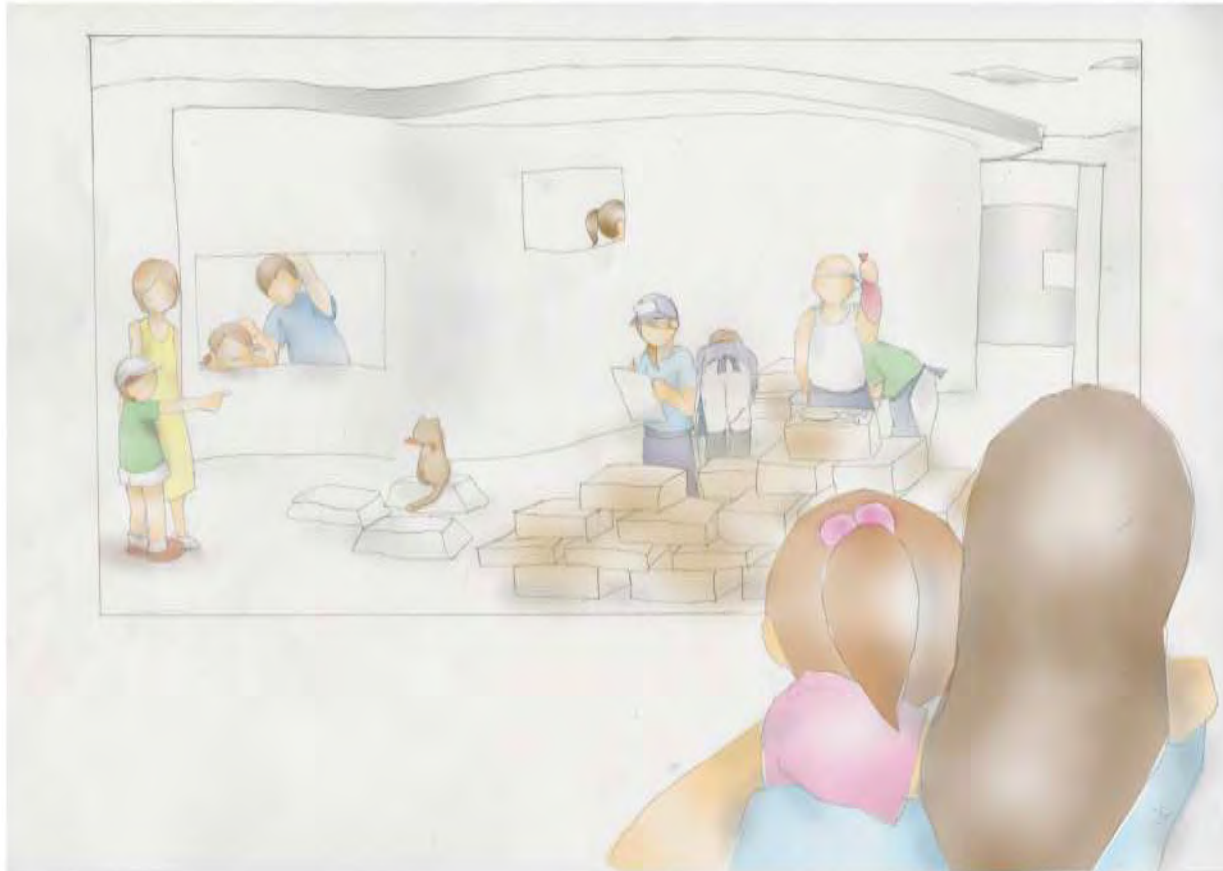
PERSPECTIVE



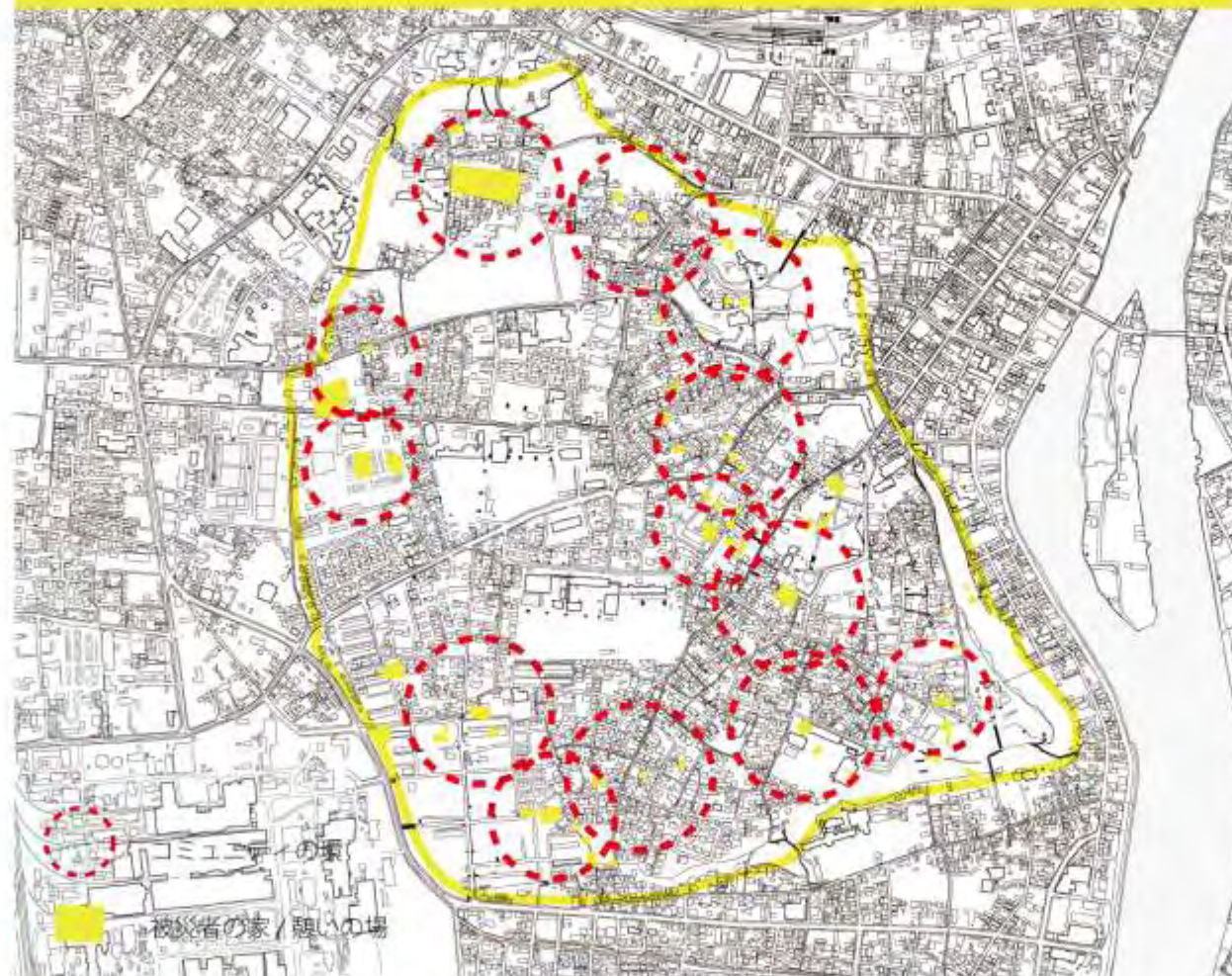
PERSPECTIVE



PERSPECTIVE

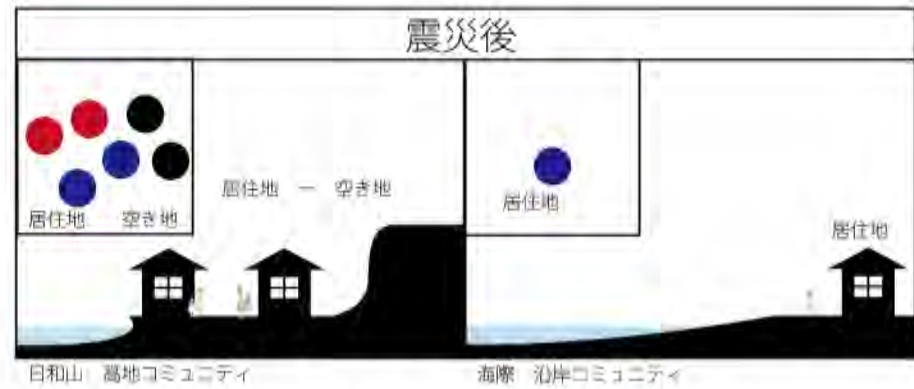
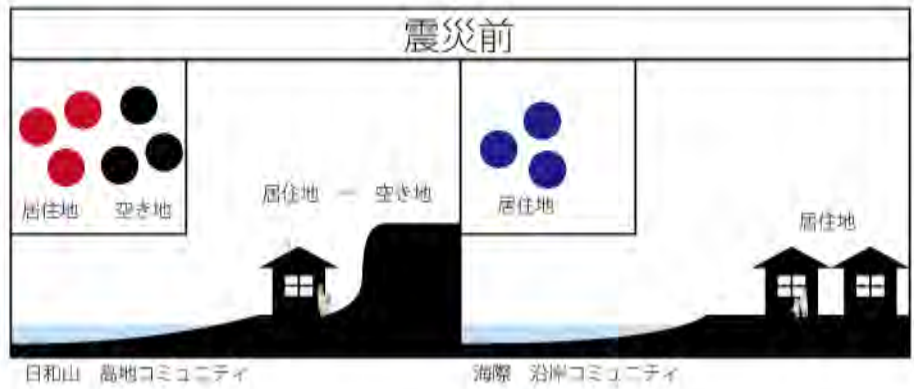


○ 日和山

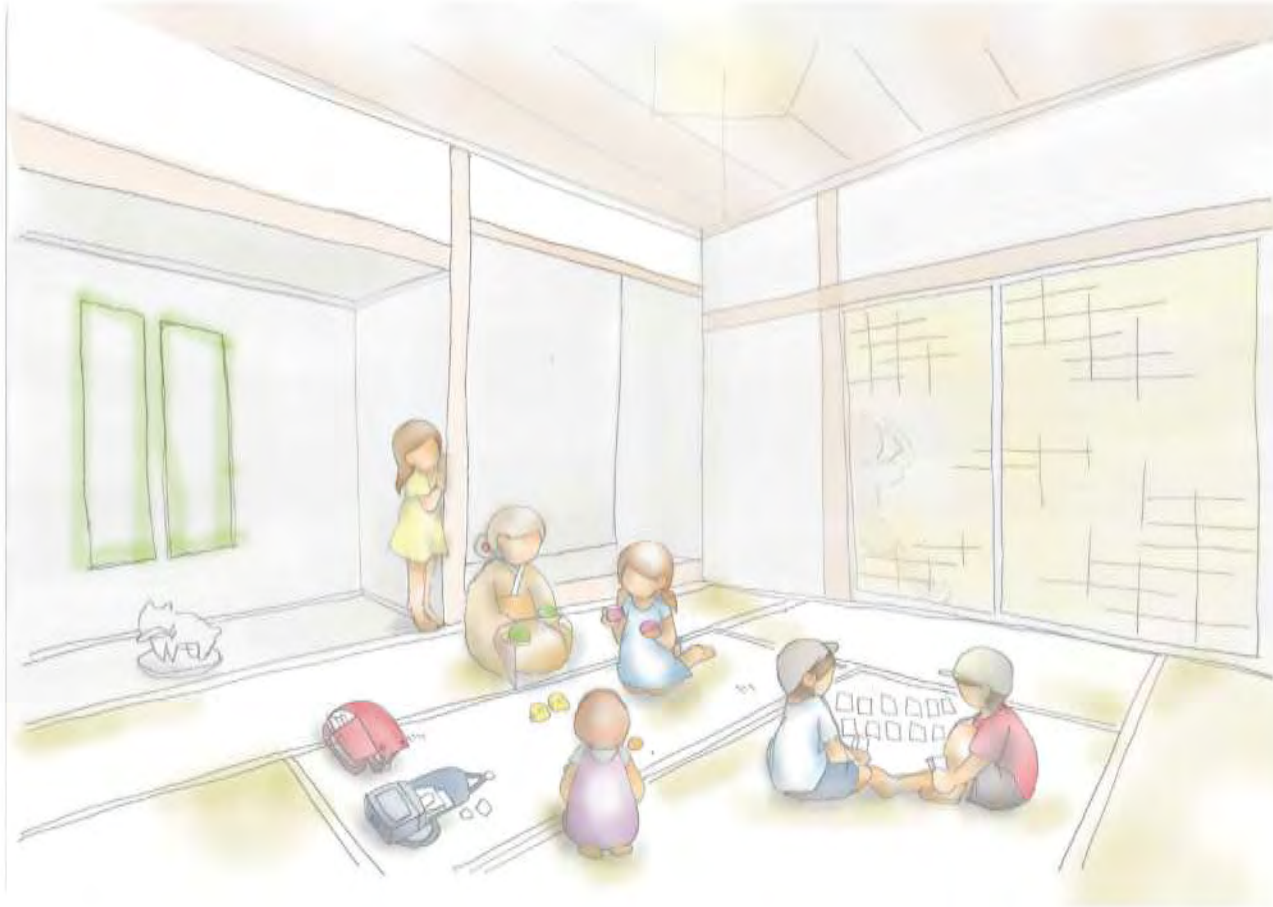


防災のシンボルである日和山は、地域の精神的な拠り所となる。日和山公園・神社仏閣の空間を壊さないことを前提とした、ストックを活用した居住空間の確保を行い、新たなコミュニティが形成され活動する空間としてサロンを併設する。

DIAGRAM



PERSPECTIVE



PERSPECTIVE



PERSPECTIVE



